入場無料

日常の有難さを感じ
『ないこと』を楽しむ
心と体を慈しむひととき

ありがとうナイト 2023

2023 6.3sat. 14:00-21:00（雨天開催）

会場　池上本妙院（及びその周辺）

Program

- □ キャンドルナイト in 本妙院（19:00 キャンドル点灯）
- □ 池上雅楽会　雅楽演奏会（17:30〜　※池上会館玄関前広場）
- □ 平和祈願法要（18:30〜）
- □ 林 健次　写真展（6/3　14:00〜　※6/4 10:00〜16:00）
- □ YOKO SHIBASAKI　インスタレーション（14:00〜）
- □ Petit Ambivalent　影絵パフォーマンス（19:00〜）

主催／ありがとうナイト実行委員会　共催／ Try Many Times Club
協力／ office migi　株式会社ソティエ　petit Ambivalent　FlowerShop wnico
特定非営利活動法人 都会で炭焼きプロジェクト　スター楽器株式会社
合同会社しろくまシステムズ　神野寺　本妙院

https://arigato-night.com/

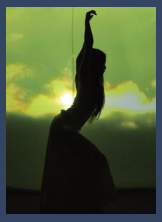
ありがとうナイト　検索

林 健次
(Kenji Hayashi)

【写真展】スタジオマンを経験後、バイク事故で右腕の機能を失うも、口でくわえたレリーズでシャッターを切るという独特のスタイルを確立。ドキュメンタリー写真作家として、撮影、執筆、編集も行なう。

池上雅楽会
(いけがみががくかい)

【雅楽演奏会】歴史ある雅楽を通じて仏教興隆に寄与するとともに、布教伝道を目的として池上本門寺有縁の日蓮宗僧侶を中心に発足。池上本門寺他、日蓮宗寺院の法要や文化振興・交流の場での演奏、定期演奏会などを行っている。



Petit Ambivalent
(プチ アンビバレント)

【影絵パフォーマンス】影絵パフォーマンス Ambivalent からうまれた影絵師 SAKURA×関谷夏代の小ユニット。影絵の静、踊りの動。光と遊び、音と遊ぶ。魔法溢れる幻想的な独特の世界観で見る人を魅了し続けている。

FlowerShop wnico
(フラワーショップ ニコ)

【会場装飾・装花】東急池上線・池上駅から歩いてすぐのフラワーショップ。気軽に生活の一部として花を身近に感じていただけるよう、旬な花材を取り揃え、イメージに合わせたフラワーアレンジメントを行っている。

YOKO SHIBASAKI
(terrier de sautillé)

【インスタレーション】詩や童話の空気感のようなものを絵で表したいとの思いから、色合いを活かした、暖かみのある、柔らかなイラストを得意とする。書籍、広告、雑貨、WEB 等を中心に幅広く活動中。

【声明法要とは】

声明は仏教の儀式や法要で僧侶が唱える仏教声楽で、仏さまや菩薩さまの教えや徳を讃えるお経にリズムをつけ朗唱するものですが、鳴物や打物がありとても華やかです。また、声明の曲節（リズム）は平曲・謡曲・浄瑠璃・浪花節（なにわぶし）・民謡などに大きな影響を与えたといわれます。今回は「平和祈願法要」として５名の僧侶で声明法要を執り行います。

TIME TABLE

- 14:00〜 林 健次　写真展
- 14:00〜 YOKO SHIBASAKI　インスタレーション
- 17:30〜 池上雅楽会　雅楽演奏会
- 18:30〜 平和祈願法要
- 19:00〜 Petit Ambivalent 影絵パフォーマンス
- 17:00〜 キャンドルナイトマーケット

13:00　14:00　15:00　16:00　17:00　18:00　19:00　20:00　21:00

夜になると「灯り」があるのが当たり前だとおもっていませんか？
電気が普及し、夜になると電気を灯すという生活が当たり前の現在。
私達は暗闇を感じる事がとても少なくなり、
光のありがたさを感じることもなくなりました。
しかし、消えてこそ、初めて気づくこともあります。
このキャンドルナイトは「灯り」の有り難さを感じると共に、
『ないことを楽しむ』そんな場にできればと思います。
キャンドルに火を灯し、その「灯り」を囲んで
ゆったりとした時間を過ごし、心と体を慈しむひとときを送りませんか。

朗栄山 本妙院

（ろうえいさん　ほんみょういん）池上本門寺第二世日朗（にちろう）聖人の直弟子日傳（にちでん）聖人が庵室として池上の西谷に開創（年代不明）。旧称は妙蔵坊（みょうぞうぼう）。元亀四年（1573）火災で消失。池上本門寺第十二世日惺（にっせい）聖人が当時の住持　本妙院日逗（にっとう）聖人に再建の資助を与え、南谷外溝に移築再興し、本妙院とよばれるようになった。元禄三年（1690）池上本門寺の防災のため、支院の整備、配置換え、総門の建立、此経難持坂（石段）の改修などが行われ、本妙院も現在地に移された。